

平成 25 年 度 事 業 報 告 書

平成25年 6月 1日から

平成26年 5月 31日まで

特定非営利活動法人 ETIC.（エティック）

1 事業の成果

1.1 特定非営利活動に関わる事業

(1) インターンシッププログラム関連事業

主に首都圏の大学生に対して、ETIC. 独自のインターンシッププログラムである「アントレプレナー・インターンシップ・プログラム」を紹介。学生に対して、以下のようなサポートを実施しました。

■「アントレプレナー・インターンシップ・プログラム」概要

○インターンシップ活用セミナー

インターンシップに参加したいと考える学生に対して、「インターンシップにチャレンジする上での心構えや、過去の事例紹介」などを講義

○個別キャリアコーチング

インターンシップ活用セミナーを受講し、インターンシップに参加したいと思う学生に対しては、個別面談を実施しました。面談では、将来のキャリア設定を検討において、どんな目標でどのインターンシップに参加するべきかを学生と共に考えていきます。

○インターンシップコーディネート

インターンシップを受け入れてくれる会社・団体に対して、学生との面接等のセッティング、同行などを行います。

○インターンシップフェア

年数回ほど、学生が企業経営者やインターンシップ担当者と直接会えるイベントを開催しました。

○インターンシップサポートプログラム

インターンシップに取り組んでいる学生に対して、さらに自己の成長を促していけるような研修合宿を開催しました。

◎本プログラムにおける主な事業成果

- ・プログラム参加団体数：68団体
- ・プログラム参加学生：71名（エントリー学生：213名）

(2) キャリアセミナーやキャリアに対する啓蒙活動関連事業

学生や社会人が自分自身で自らのキャリアを切り開いていくためのキャリア開発関連セミナーを、多数実施、開催いたしました。

■ソーシャル・NP0・ベンチャー系求人サイト「Drive（ドライブ）」運営

近年、ソーシャルセクターの事業の拡大により、NP0や社会的企業の雇用機会が増加し、また若者を中心に、そうした領域への参画ニーズも拡大しています。こうした機会を可視化し、起業家精神をもった20代30代が参画できるように、ソーシャルベンチャーの求人サイトを2013年4月より開設しました。今年度は、常時100件以上の募集情報を掲載し、多数の団体から採用に効果があったという声をいただきました。

■主な活動とイベント

- ・Cafe 15th ～原点回帰 挑戦者たちが集う真夏のタベ～ 8月3日開催

－田坂 広志 氏（シンクタンクソフィアバンク 代表・社会起業家フォーラム 代表）など、多数のゲストを招いて、起業された際の想いや、今後社会に対して提供したい価値、志などをお話いただきました。約150名の方々にご参加いただきました。

(3) 創業に関する情報提供および調査等の事業

若手（特に20代、大学生）で、社会貢献性の高い事業や地域活性に貢献する事業を創業したいと考えている方を対象に、以下を実施いたしました。

■社会起業塾イニシアティブ

NEC社会貢献部と連携し、将来を担う学生を対象に事業家の視点で戦略的に事業型NPOを運営できる人材の育成をめざして、「NEC学生NPO起業塾」を立ち上げました。本塾は、専門家の講習会や指導、コーチングを受ける理論編と、自ら仮想NPOを設立して実際に活動を行う実践編で構成されています。

本塾に参加されるグループには、社会的課題解決を目的としたNPOをバーチャルに設立し、実際に事業活動に取り組んでいただき、最終的には本塾の開催期間内に、各グループで企画した事業型NPOの基盤を完成させることをめざします。2005年度より、「NEC社会起業塾」に名称を変更し、2009年より、横浜市、花王も加わり、社会起業塾イニシアティブと名称を変更しました。本事業は、6か月間の期間を設定し、若き起業家のスタートアップをともに加速していくプログラムです。これまでに69名の起業家たちが参加し、活躍しています。

◎支援内容

- ・運営活動資金として一グループあたり最大40万円を支給。
- ・活動のためのノートパソコンまたはプロジェクターを支給（1グループ1台）。
- ・各グループに1名ずつメンターがつき、最低月に1回、個別指導など。

■スタートアップ・ブートキャンプ

社会的な課題を解決するビジネスや、新しい価値を生み出すアイデアはあるもののまだ具体的に動いていない、または動き始めたばかりの人を主な対象とした全2日間のプログラムを実施しました。

■アントレプレナー・クロストークライブ

起業家精神を発揮し、新たな道を創ってきた各業界の第一人者や先輩起業家を招き、それぞれの挑戦や未来の新しい可能性について、ゲスト・参加者が語りあうトークセッションを行いました。

■東京都地域中小企業応援ファンド助成事業の地域応援ナビゲーター

2007年から認定を受け、これまでに20以上の企業やNPOをサポートしてきました。報告書および中小企業向けノウハウブックを作成しました。

■横浜市との連携プログラム

○横浜社会起業塾

地域課題解決のモデルとなるような気鋭の起業家を育てる起業支援プログラム。2009年よりスタートし、累計9名の若手起業家を選出しました。

○YOKOHAMA SOUP

横浜市内ソーシャルビジネスの担い手によるプレゼンテーションの会。2009年度から実施し、これまで11回開催、延べ500名が参加されました。

○Yokohama Changemaker's CAMP

先輩起業家やプロボノなどの地域人材と共に、地域課題解決の戦略のブラッシュアップする地域密着型起業支援プログラム。2011年度から計23名を支援し、多数のメンター（起業家、民間社会人・行政職員等）がサポーターとして参画されました。

■SUSAN00（スサノヲ）ソーシャルスタートアップアクセラレータープログラム

2014年4月より、ITスタートアップの育成に用いられている高速仮説検証モデルを社会起業家育成に応用した、ソーシャルスタートアップアクセラレータープログラムを立ち上げました。この場合は、参加者とメンター、協力企業、寄付者などのパートナーとの絆を長期に渡り深めることで、次世代の起業家が集うエコシステムの土壌を育むことをねらいとしています。第1期となる参加メンバーは、教育、介護福祉、農業、食、働き方、自然環境、コミュニティ、公共サービスの8つの課題領域について募集を行い、5月末現在、8団体が最終選考に残り、今後の支援プログラムに参加予定です。

■アメリカン・エクスプレス・サービス・アカデミー

2011年より、サービスに特化したアカデミーとして、ソーシャルベンチャーの経営陣を対象とした2泊3日の宿泊型研修プログラム。監修に介護福祉サービスのパイオニアである、石川治江氏（NPO法人ケア・センターやわらぎ 代表理事）を迎え、ゲストとして、小城 武彦氏（職業経営者/前・丸善CHIホールディングス株式会社 代表取締役社長）など豪華講師陣で、2014年6月末に実施予定です。

■経済産業省「平成25年度 教育的効果の高いインターンシップの普及に関する調査」受託

ETIC. のこれまでの取組を通して蓄積された知見やノウハウ、ネットワークをフルに活用し、長期インターンシップに関する先進的なモデル事例の調査や、教育効果の高いインターンシップを継続的に実施していくためのエコシステム構築に向けた施策検討を行いました。国内の大学・企業・NPO等へのヒアリングや、有識者や関係省庁・経済団体が一同に会しての委員会（事務局を担当）、報告書、ガイドブックを作成しました。

■地域イノベーター養成アカデミー

地域の可能性を把握し、その地域に寄り添った手法を用い、新たな仕事を創り出す人材や、変革の現場で挑んでいるリーダーの右腕となる人材の育成・輩出を目的としています。将来、地域で革新的な仕事に取り組む存在になりたい方を対象に、数回のフィールドワークと講義&ワークショップを組み合わせ、地域で仕事を創り出すための手法と感性を、東京にしながら考え学ぶ、短期集中実践型プログラムです。本年度は、約10地域の地域プロデューサー・自治体との連携により実施し、若手社会人40名が参加しました。

■好きなまちで仕事を創る in 奈良（奈良市委託事業）

今年度は、奈良での起業家育成の為、土地の資源や課題を把握し事業の具体化を目指す【起業編プログラム】と、奈良の地場産業経営者から、自社の事業を通じた地域の課題解決や、経営者の次の一手に向けた挑戦に必要なお題の解決に対する提案を行う【課題解決プログラム】の2つのコースを実施しました。結果、起業編に5名、課題解決編に6名が参加しました。

■人事院×ETIC.（人事院 3年目フォローアップ研修講師）

平成25年度初任行政研修の一環として行われている、「企業等訪問」について委託を受け、社会的課題に対してビジネスの手法を用いて解決をする、NPO・ソーシャルビジネスの団体を訪問し、意見交換を行うプログラムを実施しました。

(4) 上記(1)(2)(3)を普及・啓蒙していくための調査・研究、及び広報に関する事業

■主な活動

■東日本大震災復興支援（震災復興リーダー支援プロジェクト）

社会起業の創業支援や大学生のアントレプレナー・インターンシップのコーディネートを行ってきた経験をもとに、震災直後から本プロジェクトに取り組んでいます。震災直後に開始した「右腕派遣プログラム」。また、企業の力を活かした継続的な支援が復興に重要であるとの思いから、「みちのく復興事業パートナーズ」を2012年に設立しました。

○右腕派遣プログラム

震災復興活動に取り組むリーダーのもとに、「右腕」となる有能かつ意欲ある若手人材を3ヵ月から1年間派遣します。派遣期間中には、震災復興リーダー支援基金より月10万～15万円程度の活動支援金に加え、事前・事後研修、現地でのサポート（ビジネスマッチング、情報発信）などの各種サポートを提供します。

◎主な成果

- ・「右腕」派遣先プロジェクト数：累計102件（今年度：13件）
- ・「右腕」派遣参加者数：累計182名（今年度：31名）

○みちのく復興事業パートナーズ

復興に取り組む次世代リーダーを、起業が自社のサービスを活かし支援していくためのプラットフォームを2012年に設立、2014年5月時点で7社が参画しています。

◎主なイベント

- ・『みちのく復興事業シンポジウム』～企業人が「出会い、ともに学び創る」次のステージへ（3月14日開催）本事業に参画する7社から被災地復興に対する思いや被災地への社員派遣を通じて得られた本業へのフィードバックの可能性についてコメントをいただきました。約300名の方々にご参加頂きました。

1.2 収益事業

収益事業に分類されている事業は実施しておりません。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
(1) インターンシッププログラム関連事業	① インターンシップ活用セミナー開催、	月6回程度開催 (計72回)	渋谷事務局	3名	主に首都圏の学生 約1,200人	29,970
	② 個別キャリアコーチング実施	随時開催 (通常インターンシップ活用セミナーの後)		7名	主に首都圏の学生 約300人	
	③ インターンシップコーディネート業務	随時開催		7名	主に首都圏の学生 約200名	
	④ インターンシップフェア	6/8-9, 12/7-8		7名	主に首都圏の学生 約300名	
	⑤ インターンシップサポートプログラム	随時		7名	主に首都圏の学生 約70名	
(2) キャリアセミナーやキャリアアワードに対する啓蒙活動関連事業	・「ソーシャル・NP0・ベンチャー系求人サイト「Drive(ドライブ)」」活動等	随時	渋谷事務局	13名	主に首都圏の社会人・学生 約800名	22,674
(3) 創業に関する情報提供および調査等の事業	・「社会起業塾イニシアティブ」企画立案・運営・広報等 ・横浜市提携プログラム・東京都地域中小業応援ファンド応援ナビゲーター活動等	通年	渋谷事務局	18名	主に関東の若手起業家・起業志望学生 約1100名	177,604

平成25度(第16期) 活動計算書

2013年6月1日から2014年5月31日まで

特定非営利活動法人 ETIC. (エティック)

(単位: 円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1 受取会費	0	
正会員受取会費		
賛助会員受取会費	16,874,000	16,874,000
2 受取寄附金		
受取寄附金	146,918,931	
受取協賛金	59,492,045	206,410,976
3 受取助成金等		
受取助成金	36,291,222	36,291,222
4 事業収益		
①インターンシッププログラム関連事業収益	26,808,964	
②キャリアセミナーや キャリアに対する啓蒙活動関連事業	10,814,038	
③創業に関する情報提供および調査等の事業収益	146,454,998	
④上記①②③を普及・啓蒙していくための 調査・研究、及び広報に関する事業	21,346,345	205,424,345
5 その他収益		
受取利息	20,418	
雑収入	45,550	65,968
経常収益計		465,066,511
II 経常費用		
1 事業費		
(1)人件費		
給料手当	79,538,196	
雑給	12,634,435	
賞与	13,310,793	
法定福利費	15,030,813	
福利厚生費	1,092,317	
人件費計	121,606,554	
(2)その他経費		
外注費	76,195,588	
荷造運賃	937,652	
広告宣伝費	1,743,967	
交際費	382,725	
会議費	705,460	
出張旅費	34,342,207	
交通費	9,131,882	
通信費	768,108	
消耗品費	246,258	
事務用品費	1,138,044	
IT機器・ソフト	2,121,587	
水道光熱費	1,587,145	
新聞図書費	277,104	
諸会費	839,049	
支払手数料	1,148,763	
地代家賃	11,476,178	
賃借料	547,761	
リース料	1,333,566	
保険料	1,331,262	
租税公課	5,165,679	
支払報酬料	17,451,728	
減価償却費	1,772	
貸倒損失(販)	418,681	
支援金	30,600,000	
雑費	2,484,944	

	講師料	8,944,905		
	レンタル料	180,936		
	印刷製本費	7,392,013		
	会場費	15,604,652		
	右腕支援金	50,527,500		
	右腕外注費	13,237,500		
	雑損失	70,000		
	助成金返還	1,755,000		
	その他経費計	300,089,616		
	事業費計		421,696,170	
2	管理費			
	(1)人件費			
	役員報酬	7,091,596		
	給料手当	23,085,654		
	雑給	212,141		
	賞与	3,863,405		
	法定福利費	3,930,750		
	福利厚生費	225,283		
	人件費計	38,408,829		
	(2)その他経費			
	外注費	1,389,879		
	荷造運賃	147,433		
	広告宣伝費	37,233		
	交際費	16,795		
	会議費	10,102		
	出張旅費	19,213		
	交通費	577,237		
	通信費	156,434		
	消耗品費	5,855		
	事務用品費	184,070		
	IT機器・ソフト	456,722		
	水道光熱費	415,059		
	新聞図書費	20,223		
	諸会費	68,201		
	支払手数料	89,094		
	地代家賃	2,968,414		
	賃借料	143,247		
	リース料	348,744		
	保険料	160,890		
	租税公課	1,316,621		
	支払報酬料	540,217		
	減価償却費	462		
	貸倒損失(販)	1,119		
	雑費	164,676		
	印刷製本費	1,204,486		
	会場費	88,775		
	支払利息	39,729		
	雑損失	50,965		
	その他経費計	10,621,895		
	管理費計		49,030,724	
	経常費用計			470,726,894
	当期経常増減額			-5,660,383
III	経常外収益			
	経常外収益計			0
IV	経常外費用			
	経常外費用計			0
	税引前当期正味財産増減額			-5,660,383
	法人税、住民税及び事業税			140,000
	当期正味財産増減額			-5,800,383
	前期繰越正味財産額			163,648,217
	次期繰越正味財産額			157,847,834

平成25年度(第16期) 貸借対照表

平成26年 5月31日現在

特定非営利活動法人 ETIC. (エティック)

(単位: 円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	2,251,448		
普通預金	119,223,367		
定期預金	0		
未収入金	46,474,246		
前渡金	11,468,226		
前払費用	1,232,951		
立替金	2,481		
短期貸付金	150,000		
仮払金	1,290,335		
流 動 資 産 合 計		182,093,054	
2 固定資産			
その他の固定資産			
工具器具備品	8,938		
出資金	610,000		
敷金	7,733,631		
長期前払費用	6,831,741		
その他の固定資産合計	15,184,310		
固 定 資 産 合 計		15,184,310	
資 産 合 計			197,277,364
II 負債の部			
1 流動負債			
未払法人税等	140,000		
未払消費税等	4,182,900		
前受金	32,446,900		
預り金	2,659,730		
流 動 負 債 合 計		39,429,530	
2 固定負債			
固 定 負 債 合 計		0	
負 債 合 計			39,429,530
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		163,648,217	
当期正味財産増減額		-5,800,383	
正味財産合計			157,847,834
負債及び正味財産合計			197,277,364

平成25度（第16期） 計算書類の注記

特定非営利活動法人 ETIC. (エティック)

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法

(i) 有形固定資産

法人税法の規定に基づく定率法を採用しております。

また、平成15年4月1日以後に取得した取得価額30万円未満の試算については、取得時に費用処理しています。

(2) 消費税の会計処理

消費税等の会計処理は税込み方式を採用しております。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	①インターンシッププログラム関連事業収益	②キャリアセミナーやキャリアに対する啓蒙活動関連事業収益	③創業に関する情報提供および調査等の事業収益	④左記①②③を普及・啓蒙していくための調査・研究、及び広報に関する事業収益	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費	12,440,000	0	4,434,000	0	16,874,000	0	16,874,000
2. 受取寄附金	112,764	9,226,895	19,073,620	177,997,697	206,410,976	0	206,410,976
3. 受取助成金等	0	900,000	22,995,035	12,396,187	36,291,222	0	36,291,222
4. 事業収益	2,970,230	10,814,038	170,293,732	21,346,345	205,424,345	0	205,424,345
5. その他収益	0	0	0	0	0	65,968	65,968
経常収益計	15,522,994	20,940,933	216,796,387	211,740,229	465,000,543	65,968	465,066,511
II 経常費用							
(1) 役員報酬	0	0	0	0	0	7,091,596	7,091,596
給料手当	13,334,992	3,088,710	36,692,746	26,421,748	79,538,196	23,085,654	102,623,850
雑給	647,540	638,105	7,671,325	3,677,465	12,634,435	212,141	12,846,576
賞与	2,231,624	516,899	6,140,566	4,421,704	13,310,793	3,863,405	17,174,198
法定福利費	2,270,524	525,909	7,735,599	4,498,781	15,030,813	3,930,750	18,961,563
福利厚生費	130,131	230,267	474,080	257,839	1,092,317	225,283	1,317,600
人件費計	18,614,811	4,999,890	58,714,316	39,277,537	121,606,554	38,408,829	160,015,383
(2) その他経費							
外注費	802,836	2,949,637	51,710,325	20,732,790	76,195,588	1,389,879	77,585,467
荷造運賃	137,396	79,941	522,138	198,177	937,652	147,433	1,085,085
広告宣伝費	55,390	486,334	560,640	641,603	1,743,967	37,233	1,781,200
交際費	13,701	40,195	286,158	42,671	382,725	16,795	399,520
会議費	51,932	44,722	486,102	122,704	705,460	10,102	715,562
出張旅費	659,407	1,603,976	15,712,985	16,365,839	34,342,207	19,213	34,361,420
交通費	715,087	719,837	5,297,957	2,399,001	9,131,882	577,237	9,709,119
通信費	117,927	64,381	392,038	193,762	768,108	156,434	924,542
消耗品費	8,297	72,748	146,525	18,688	246,258	5,855	252,113
事務用品費	198,829	25,752	645,248	268,215	1,138,044	184,070	1,322,114
IT機器・ソフト	327,480	202,030	963,695	628,382	2,121,587	456,722	2,578,309
水道光熱費	239,751	55,532	816,823	475,039	1,587,145	415,059	2,002,204
新聞図書費	21,352	93,985	88,222	73,545	277,104	20,223	297,327
諸会費	72,396	110,225	540,370	116,058	839,049	68,201	907,250
支払手数料	125,850	37,942	464,372	520,599	1,148,763	89,094	1,237,857
地代家賃	1,714,648	397,154	5,966,999	3,397,377	11,476,178	2,968,414	14,444,592
賃借料	82,744	19,165	281,905	163,947	547,761	143,247	691,008
リース料	201,446	46,660	686,319	399,141	1,333,566	348,744	1,682,310
保険料	99,757	55,676	382,998	792,831	1,331,262	160,890	1,492,152
租税公課	782,121	190,155	2,654,519	1,538,884	5,165,679	1,316,621	6,482,300
支払報酬料	660,246	5,946,572	4,537,378	6,307,532	17,451,728	540,217	17,991,945
減価償却費	268	62	912	530	1,772	462	2,234
貸倒損失(販)	400,647	150	16,603	1,281	418,681	1,119	419,800
支援金	0	0	4,700,000	25,900,000	30,600,000	0	30,600,000
雑費	766,595	114,149	979,715	624,485	2,484,944	164,676	2,649,620
講師料	0	10,520	6,818,075	2,116,310	8,944,905	0	8,944,905
レンタル料	0	117,126	56,510	7,300	180,936	0	180,936
印刷製本費	1,159,745	732,755	4,106,207	1,393,306	7,392,013	1,204,486	8,596,499
会場費	1,940,112	3,387,408	7,313,314	2,963,818	15,604,652	88,775	15,693,427
右腕支援金	0	0	0	50,527,500	50,527,500	0	50,527,500
右腕外注費	0	0	0	13,237,500	13,237,500	0	13,237,500
支払利息	0	0	0	0	0	39,729	39,729
雑損失	0	70,000	0	0	70,000	50,965	120,965
助成金返還	0	0	1,755,000	0	1,755,000	0	1,755,000
その他経費計	11,355,960	17,674,789	118,890,052	152,168,815	300,089,616	10,621,895	310,711,511
経常費用計	29,970,771	22,674,679	177,604,368	191,446,352	421,696,170	49,030,724	470,726,894
当期経常増減額	-14,447,777	-1,733,746	39,192,019	20,293,877	43,304,373	-48,964,756	-5,660,383

3. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

当期減少額は震災復興事業関連支出191,446,352円のうち、事業委託である

復興庁の費用分8,600,103円を減じたものです。

当法人の正味財産は157,847,834円ですが、そのうち143,333,266円は、下記のように使途が特定されています。

したがって使途が制約されていない正味財産は14,514,568円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
震災復興基金	135,785,631	190,393,884	182,846,249	143,333,266	東日本大震災復興支援関連基金
合計	135,785,631	190,393,884	182,846,249	143,333,266	中長期にわたり、継続活動を行うため

4. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
工具器具備品	223,440			223,440	214,502	8,938
投資その他の資産						
出資金	0	10,000		10,000	0	10,000
敷金	7,733,631			7,733,631	0	7,733,631
長期前払費用						
住友生命	5,062,008	657,640		5,719,648	0	5,719,648
更新料等	554,631	1,063,986	506,524	1,112,093	0	1,112,093
関係会社出資金						
(株)チャレンジ・						
コミュニティ・パートナーズ	600,000			600,000	0	600,000
合計	14,173,710	1,731,626	506,524	15,398,812	214,502	15,184,310

5. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金	5,025,120	0	5,025,120	0
合計	5,025,120	0	5,025,120	0

6. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(貸借対照表)		
短期借入金	0	0
仮払金	1,290,335	130,000
貸借対照表計	1,290,335	130,000

7. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・ 事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費は、従事割合に基づき按分しています。

平成25度（第16期）財産目録

平成26年 5月31日現在

特定非営利活動法人 ETIC.（エティック）

（単位：円）

科	目	金	額
I	資産の部		
1	流動資産		
	現金預金		
	現金	2,251,448	
	三菱東京UFJ銀行渋谷中央支店(6647238)	37,415,050	
	みずほ銀行東恵比寿支店(8103434)	590,728	
	商工組合中央金庫東京支店	1,508,536	
	郵貯銀行(00140-7-53927)	334,450	
	三井住友銀行渋谷支店	1,734,630	
	西武信用金庫渋谷営業部(2179444)	77,633,944	
	西武信用金庫渋谷営業部(2187291)	6,029	
	前払費用		
	近江禮一、晶子（6月分家賃）	1,232,951	
	前渡金		
	SUSANOO事業	6,736,272	
	GS（地域・中小企業）事業	4,731,954	
	未収入金		
	ALBERT他12件	13	
	西武信用金庫	34,500,000	
	APバンク	4,500,000	
	グローバルブリッジ株式会	1,097,000	
	かくに	1,000,000	
	ユニクロ	772,000	
	笠原健治	650,000	
	意考飛（上海）信息科技	394,297	
	ニコフカ	300,000	
	スリースターマネジメント	300,000	
	ハウインターナショナル	243,000	
	G-net	231,000	
	サムライト株式会社	225,000	
	大川印刷	200,000	
	カタリバ	200,000	
	ダイナプティコ	200,000	
	The Etoile	200,000	
	ワカツク	162,000	
	横浜市	150,000	
	一般社団法人フミダス	150,000	
	NPO法人結びめ	150,000	
	株式会社Kaizen	101,520	
	マイナー財団	100,000	
	学生人材バンク	100,000	
	ロイヤルブルーティー	100,000	

eeevo Japan	100,000		
ルーツ	81,000		
エリア・イノベーション	81,000		
人事院	57,460		
三宅商務信息諮詢有限公司	50,000		
アジア太平洋資料センター	30,240		
NP0法人金融知力普及協会	30,240		
リジョブ	30,240		
NP0サポートセンター	27,000		
価値総合研究所	20,216		
日本学生支援機構	1,620		
その他	-60,600		
立替金			
大阪府立青少年会館	540		
KGC	-200		
トライアングル・トラスト	2,140		
その他	1		
短期貸付金			
インターシップサポートセンター	150,000		
仮払金			
その他	615,600		
田中多恵	155,181		
高野愛	64,469		
宮城治男	50,000		
山内幸治	50,000		
伊藤淳司	50,000		
腰塚志乃	35,355		
田中敦子	30,000		
内野博礼	30,000		
佐々木健介	30,000		
由利吉隆	30,000		
石塚真保	30,000		
内野飛鳥	30,000		
吉田早有理	30,000		
広石拓司	30,000		
野村学	29,730		
流 動 資 産 合 計		182,093,054	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
工具器具備品	8,938		
OA機器	0		
有形固定資産計	8,938		
(2)無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産計			
出資金（㈱チャレンジ・コミュニティ・パートナーズ等）	610,000		
敷金	7,733,631		
長期前払費用			
住友生命	5,719,648		
更新料等	1,112,093		
投資その他の資産計	15,175,372		
固 定 資 産 合 計		15,184,310	
資 産 合 計			197,277,364

II 負債の部			
1 流動負債			
未払法人税等	140,000		
未払消費税等	4,182,900		
前受金			
花王	3,150,000		
味の素	3,000,000		
AME X	7,116,900		
日本財団	19,180,000		
預り金			
E I P 保険	12,508		
社会保険料	1,704,824		
雇用保険	739,878		
源泉所得税	18,190		
住民税	181,570		
その他	2,760		
流 動 負 債 合 計		39,429,530	
2 固定負債			
固 定 負 債 合 計		0	
負 債 合 計			39,429,530
正 味 財 産			157,847,834